

令和4年9月8日

各位

茨城県信用組合

## 令和4年度「しんくみの日週間」の活動について

茨城県信用組合（水戸市、理事長 渡邊 武）では、令和4年9月1日（木）～令和4年9月7日（水）の「しんくみの日週間」に合わせ、社会貢献活動の一環として下記の活動を実施いたしましたので、お知らせします。

当組合は、今後とも地域の活性化や社会貢献に取り組んでまいります。

\*信用組合業界では、平成14年度より、9月3日（クミ）を「しんくみの日」と定め、9月1日～9月7日を「しんくみの日週間」として設定し、様々な社会貢献活動やイベントを実施しています。

### 記

#### ○フードドライブ活動

令和4年9月2日（金）、特定非営利活動法人 フードバンク茨城（牛久市、理事長 大野 覚）へ食料品等を寄贈いたしました。

コロナ禍により生活が困窮した方々を支援するための取組みであり、各家庭で使い切れない食品等を役職員等から収集した結果、約4,400点・1.48トンの食料品等を寄贈することができました。



（左：当組合 渡邊理事長、右：フードバンク茨城 大野理事長）

## ○献血運動

茨城県赤十字血液センターの協力により、令和4年9月6日（火）本店駐車場にて献血活動に参加いたしました。その他、献血バスの運行による臨時献血会場、献血ルーム等にて献血を実施しております。

当組合は平成22年10月に日本赤十字社の「献血サポーター」となり、献血の実施は、今回が13回目となります。



## ○「しんくみピーターパンカード」寄付金の贈呈

令和4年9月1日（木）に「しんくみピーターパンカード」の寄付金を、特定非営利活動法人 キララこそだて支援センター（水戸市、理事長 千葉 香）に寄贈いたしました。

「しんくみピーターパンカード」は、株式会社オリエントコーポレーションと全国信用協同組合連合会が提携して発行するクレジットカードで、子どもたちの健全育成や難病支援のため、カード利用金額の0.5%が福祉施設等に寄付されます。

当組合も社会貢献活動の一環として同カードの普及に取組み、多くのお客さまにご賛同いただいた結果、今年度は県内13施設・団体に、ピーターパンカードの寄付金に当組合の拠出金を加えた総額130万円を贈呈いたしました。



左：キララかわわだナーサリー 園部園長  
中央：キララこそだて支援センター 千葉事務長  
右：当組合 横瀬常務理事

## ○花の種（フレンチマリーゴールド）の配布

全信用組合による統一活動の一つとして、「しんくみの花」である花の種（フレンチマリーゴールド）を、各営業店での「花いっぱい運動」やお客さまへの来店プレゼントとして活用いたしました。

### \*フレンチマリーゴールド

信用組合コミュニケーションマークの  
ブランドカラーを連想  
花言葉：いつもそばに置いて



以上

